# 一般構造用角形鋼管

## 特 徴

一般構造用角形鋼管は農業用骨材、型枠仮設補強、各種工作用の資材として使用されます(JIS G 3466)。
鋼管への孔開けや曲げなどといった加工もお客様のニーズに合わせて行っています。
また、令和3年1月より一般構造用角形鋼管(JIS G 3466)製品についてJIS認証機関よりJIS製品と認定されましたので、
今後は幅広い分野で、使い勝手の良い鋼管製品の製造を行っていきます。

## 製造方法

鋼板メーカーから仕入れた薄板を必要幅に合わせてカット(スリット)した薄板が原材料となります。
薄板を徐々に曲げ、パイプ状に加工し、パイプの縁を電気抵抗によって溶接し、形を整えます。
最後に形状を整える工程で四角状に成形します。

## 製造寸法

| 規格寸法 | 単重 (kg/本) | 結束本数 (本/束) |
|---|---|---|
| 50×50×1.6×6,000 | 14.3 | 49 |
| 50×50×2.3×6,000 | 20.0 | 49 |
| 75×45×2.3×6,000 | 24.4 | 40 |

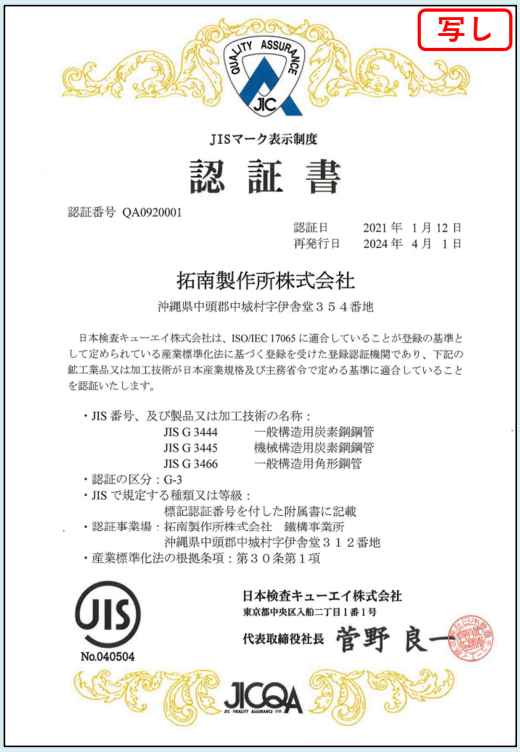
・在庫品はGI　　・SD，黒も生産可能(受注生産)
・製品長さは調整可能

※表はGI製品の数値

## 加工種類

| 一般構造用角形鋼管 加工種類 |
|---|
| 寸法切り |
| 孔開け加工 |

※表に記載された加工を施した製品に関しては、
JIS相当品(JIS外製品)となります。


写し

JISマーク表示制度

認 証 書

認証番号 QA0920001

認証日　2021 年 1 月 12 日
再発行日　2024 年 4 月 1 日

拓南製作所株式会社
沖縄県中頭郡中城村字伊舎堂３５４番地

日本検査キューエイ株式会社は、ISO/IEC 17065 に適合していることが登録の基準として定められている産業標準化法に基づく登録を受けた登録認証機関であり、下記の鉱工業品又は加工技術が日本産業規格及び主務省令で定める基準に適合していることを認証いたします。

・JIS 番号、及び製品又は加工技術の名称：
JIS G 3444　一般構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3445　機械構造用炭素鋼鋼管
JIS G 3466　一般構造用角形鋼管
・認証の区分：G-3
・JIS で規定する種類又は等級：
標記認証番号を付した附属書に記載
・認証事業場：拓南製作所株式会社　鐵構事業所
沖縄県中頭郡中城村字伊舎堂３１２番地
・産業標準化法の根拠条項：第３０条第１項

No.040504

日本検査キューエイ株式会社
東京都中央区入船二丁目１番１号
代表取締役社長 管野 良一

JIS認証書

製品在庫

拓南製作所株式会社
〒901-2403　沖縄県中城村字伊舎堂354
TEL (098)895-6455　FAX (098)895-5515

### 表面処理種類

| 規格番号 | 規格名称 | 表面処理略号 |
|---|---|---|
| JIS G 3101 | 一般構造用圧延鋼材　(SS400) | —※ |
| JIS G 3302 | 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 | GI |
| JIS G 3321 | 溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(ガルバリウム) | GL |
| JIS G 3323 | 溶融亜鉛－アルミニウム－マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯<br>(スーパーダイマ®)　　スーパーダイマ®は日本製鉄の登録商標です。 | SD |

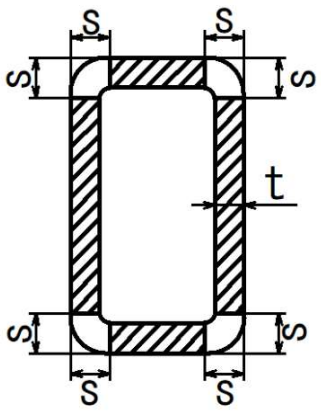
※表面処理なし：黒

### 表面処理の付着量と表示記号

| 表面処理記号 | GI | | | GL | SD |
|---|---|---|---|---|---|
| 付着量表示記号 | Z18 | Z22 | Z27 | AZ150 | K27 |
| 最小付着量 (両面合計) | 180 | 220 | 275 | 150 | 275 |
| 相当めっき厚さ(mm) | 0.034 | 0.043 | 0.054 | 0.054 | 0.068 |

## ■ 製品規格

| 項目 | | | 寸法許容差 |
|---|---|---|---|
| 辺の長さ | 100mm以下 | | ±1.5mm |
| 厚さ：t | 溶接によって製造した角形鋼管 | 1.6mmの場合 | ±0.3mm |
| | | 2.3mmの場合 | |
| 各辺の平板部分の凹凸 | 辺の長さ100mm以下 | | 0.5mm以下 |
| 各部の寸法：S | | | 3t以下 |
| 隣り合った平板部分のなす角度 | | | 90°　±1.5° |
| 長さ | | | +規定しない<br>0 |
| 曲がり | | | 全長の0.3%以下 |
| 外観 | 角形鋼管は使用上有害な欠点があってはならない。<br>また、角形鋼管の表面仕上げ及びめっきについては、特に要求がある場合には、受渡当事者間の協定による。 | | |



一般構造用角形鋼管
断面形状

## ■ 機械的性質

| 種類の記号 | 引張試験 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 降伏点 N/mm² | 引張強さ N/mm² | 伸び　% | |
| | | | 厚さ　1mmを超え2mm以下 | 厚さ　2mmを超え3mm以下 |
| STKR400 | 245以上 | 400以上 | 14以上 | 16以上 |
| STKR490 | 325以上 | 490以上 | | |

※種類の記号に「M」のついている製品はJIS製品ではなく、JIS製品と同等の機械的性質を保持する「JIS相当品」となります。(例：STKR400M・STKR490M)

※厚さ8mm未満の角形鋼管を5号試験片で試験した場合に適用する。